薬学部 薬学科

2017度入学生カリキュラム

＜カリキュラム情報＞

◆カリキュラム・ポリシー ……p.2

教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。

◆カリキュラム・マップ［武蔵野 BASIS・学科科目］ ……p.3

科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。

◆卒業所要単位数 ……p.5

必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。

※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。

◆開講表［武蔵野 BASIS］ ……p.6

武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

◆開講表［学科科目］ ……p.9

学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

◆履修モデル ……p.12

学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。

※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。

◆成果に基づき単位認定される科目 ……p.13

「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

薬学科 カリキュラム・ポリシー

薬学科ではディプロマ・ポリシーに基づき、医療人としての人間性の涵養（かんよう）と高い倫理観、高度な専門知識を兼ね備えた実践力のある薬剤師を育成するための教育を展開しています。カリキュラムは『武蔵野BASIS』と『学科科目（専門科目）』で編成されており、低学年では幅広く教養を養い、高学年で医療人としての高度な知識・技術・態度を養う科目を用意しています。
『武蔵野BASIS』では、人間性を養う科目、学修のための基礎的な技術を身につける科目、多様化する薬剤師の進路決定のための科目、学科科目を学修するための基礎的知識を学ぶ科目などが配置され、幅広い教養を身につけます。
『学科科目（専門科目）』は「薬学教育モデル・コアカリキュラム－平成２５年度改訂版」に準拠し、薬学生が身につけておくべき知識と必須の実戦能力の修得を基本とします。「薬学基幹科目」「物理系薬学」「化学系薬学」「生物系薬学」「医療薬学」「薬学臨床」「衛生薬学」「法規・制度」「香粧薬学系」「製薬産業系」の１０分野に分け、各分野ごとに系統的な学修により、卒業時に薬剤師としてふさわしい基本的な資質や能力を身につけるカリキュラム編成となっています。また各学科科目の講義の学年進行に合わせて２～４年次にわたり実習が行われ、講義で得た知識の体験と同時に研究の基本を学びます。５年次から「卒業研究」を行います。主体的に研究テーマを設定し、科学的根拠に基づいて問題点を解決する能力、プレゼンテーション力を修得すると同時に、それを生涯にわたって高めつづける態度を養います。「保険薬局・病院薬局実務実習」に向けては４年次に「事前実習」を行い、専門的な知識や技能、コミュニケーションスキル、協調性、自主性、積極性などを養成します。５年次には、実際の学外医療現場で実務実習モデル・コアカリキュラムに基づき、「保険薬局・病院薬局実務実習」をそれぞれ11週間、合計22週間実施します。

知識・専門性 :学びの基礎力を基盤とした専門能力

医療人として広い教養を身に着け、高い倫理観と使命感を備えている。【教養・基礎学力】
医療の一翼を担う人材としての確かな知識・技術を修得している。【専門能力】
地域社会において保健・医療・福祉に貢献できる能力を有している。【専門能力】

医療人としての広い教養を身につけるために、『学科科目（専門科目）』が、また高い倫理観と使命感の涵養のために、『武蔵野BASIS』の中に「セルフディベロップメント科目」をはじめとする多彩な科目が準備されています。

医療の一翼を担う人材としての確かな知識は『学科科目』において、また技術の修得は「実験実習」「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」において学び、専門能力や実践力を身につけます。保健・医療・福祉に関しては、「医療薬学」、「薬学臨床」、「衛生薬学」、「法規・制度」などを通して学び、「保険薬局実習」により薬剤師として地域社会において広く健康増進や公衆衛生の向上に寄与できる能力を身につけます。

関心・態度・人格 :他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

慈悲の心を持って患者中心の医療を実践できる。【自己認識力・他者理解力】
最新の医療技術、医療の高度化に積極的に対応できる。【主体性・実行力】

慈悲の心を基盤として、さまざまな背景を持った患者・生活者と接するための人間性を養うために、「セルフディベロップメント科目」を中心とした『武蔵野BASIS』や「薬学臨床」などがあります。

最新の医療技術、医療の高度化に対応できる能力・技量は、「医療薬学」「薬学臨床」「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」で学びます。

思考・判断 :課題を多角的に捉え、創造的に考える力

研究能力を有し、科学的知見に基づき問題点を発見し、解決できる。【情報分析・論理的思考・判断力】
豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野で活躍できる。【創造的思考力】

研究能力を養うために「卒業研究」を行い、問題発掘・問題解決能力を醸成します。特に研究に興味のある学生には研究者養成コースを用意しています。

幅広い教養科目により身につけた豊かな創造力を基に、多様な薬学関連分野への進路対応を可能にすべく、「キャリア開発科目」「製薬産業系科目」「香粧薬学系科目」、さらには「レギュラトリーサイエンス」などを準備しています。

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

医療人として必要なコミュニケーション力・プレゼンテーション力を有している。【コミュニケーション力・表現力】

医療人として必要なコミュニケーション力は、『武蔵野BASIS』の「コミュニケーション」科目や「事前実習」「保険薬局・病院薬局実務実習」で養います。またプレゼンテーション力は「卒業研究」や「キャリア開発科目」などを通して、自らの考えを表現・発信する力を身につけます。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
セルフディベロップメント	SD 111 法学(日本国憲法) SD 117 薬学数学1 ★ SD 120 生命倫理・医療倫理学 SD 112 社会学 ★ SD 118 薬学数学2 SD 113 文学 ★ SD 119 薬学統計学	SD 114 心理学 SD 122 色彩学 SD 116 環境心理学 ★ SD 123 死生学 SD 121 美学		SD 124 看護学・ターミナルケア SD 125 医療心理学		
建学	★ BDS 101 仏教概説 BDS 111 共生社会	BDS 201 しあわせを考える				
コミュニケーション		★ COM 201 コミュニケーションスキル				
キャリア開発			★ CD 301 キャリアデザイン1		CD 302 キャリアデザイン2 CD 303 インターンシップ1(企業)	CD 304 インターンシップ2(病院・薬局)
健康体育	HPE 101 健康体育 1 ★ HPE 111 自己の探求	HPE 201 健康体育 2 HPE 211 オリンピック文化論				
情報	★ CLT 112 コンピュータ活用2(統計基礎・数値表現) SIC 103 情報分析・創出・表現技法 SIC 104 プログラミングリテラシー	CLT 221 情報表現力 1		コンピュータ活用4(医療統計学・生物学的試験		
寄付講座	EC 101 寄付講座1					
外国語 英語	☆ ENG 101 英語 1 A ☆ ENG 104 英語 1 D ☆ ENG 102 英語 1 B AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B ☆ ENG 103 英語 1 C AL 311/312 International Lectures 1/2	★ ENG 201 英語 2 A ★ ENG 202 英語 2 B	★ ENG 203 英語 2 C ★ ENG 204 英語 2 D	ENG 411 英語3 ENG 412 英語4	ENG 413 英語5	
外国語	CHN 101 中国語 1 A CHN 103 中国語 1 C FRA 101 フランス語 1 A FRA 103 フランス語 1 C GER 101 ドイツ語 1 A GER 103 ドイツ語 1 C SPA 101 スペイン語 1 A SPA 103 スペイン語 1 C KOR 101 韓国語 1 A KOR 103 韓国語 1 C CHN 102 中国語 1 B CHN 104 中国語 1 D FRA 102 フランス語 1 B FRA 104 フランス語 1 D GER 102 ドイツ語 1 B GER 104 ドイツ語 1 D SPA 102 スペイン語 1 B SPA 104 スペイン語 1 D KOR 102 韓国語 1 B KOR 104 韓国語 1 D	CHN 201 中国語 2 A FRA 201 フランス語 2 A GER 201 ドイツ語 2 A SPA 201 スペイン語 2 A KOR 201 韓国語 2 A CHN 202 中国語 2 B FRA 202 フランス語 2 B GER 202 ドイツ語 2 B SPA 202 スペイン語 2 B KOR 202 韓国語 2 B	CHN 301 中国語 3 A CHN 302 中国語 3 B FRA 301 フランス語 3 A FRA 302 フランス語 3 B			

☆ 必修(進級基準科目)
★ 必修科目

必修科目
選択必修科目
選択科目

1年	2年	3年	4年	5年	6年

薬学基幹科目

- ★ PHRM 101 薬学概論・レギュラトリーサイエンス概論
- ★ PHRM 401 薬学総合演習1
- PHRM 406 研究者養成コース 薬学研究
- ★ PHRM 402 薬学総合演習2
- ★ PHRM 404 卒業研究1
- ★ PHRM 403 薬学総合演習3
- ★ PHRM 405 卒業研究2

★ 必修科目

物理系薬学

- ★ PHRM 111 薬学物理化学を学ぶ① 基礎物理学
- ★ PHRM 211 医薬品分析化学1
- ★ PHRM 112 薬学物理化学を学ぶ② 薬学物理化学
- ★ PHRM 212 医薬品分析化学2
- ★ PHRM 213 医薬品物理化学
- ★ PHRM 311 物理系実験実習1
- ★ PHRM 312 物理系実験実習2
- ★ PHRM 214 放射性医薬品学

化学系薬学

- ★ PHRM 121 薬学化学を学ぶ① 基礎化学
- ★ PHRM 122 薬学化学を学ぶ② 薬学化学1
- ★ PHRM 123 薬学化学を学ぶ③ 薬学化学2
- ★ PHRM 221 有機化学1
- ★ PHRM 222 有機化学2
- ★ PHRM 223 有機化学3
- ★ PHRM 225 生薬化学1
- ★ PHRM 226 生薬化学2
- ★ PHRM 321 化学系実験実習1
- ★ PHRM 224 有機化学4
- ★ PHRM 322 化学系実験実習2

生物系薬学

- ★ PHRM 131 薬学生物学を学ぶ① 基礎生物学
- ★ PHRM 132 薬学生物学を学ぶ② 薬学生物学
- ★ PHRM 233 生理学1
- ★ PHRM 231 解剖学1
- ★ PHRM 232 解剖学2
- ★ PHRM 234 生理学2
- ★ PHRM 238 微生物医薬品学1
- ★ PHRM 235 生化学1
- ★ PHRM 239 微生物医薬品学2
- ★ PHRM 331 生物系実験実習1
- ★ PHRM 332 生物系実験実習2
- ★ PHRM 333 生物系実験実習3
- ★ PHRM 236 生化学2
- ★ PHRM 237 分子・細胞生物学

法規・制度

- ★ MPHM 241 薬事行政(制度)・関係法規

薬理学

- ★ MPHM 201 薬理学1
- ★ MPHM 202 薬理学2
- ★ MPHM 203 薬理学3
- ★ MPHM 301 医療薬学実験実習1
- ★ MPHM 204 薬効安全性学
- ★ MPHM 205 天然薬物学
- MPHM 206 漢方治療学

病態・薬物治療学

- ★ MPHM 211 病態学1
- ★ MPHM 212 病態学2
- ★ MPHM 213 薬物療法学1
- ★ MPHM 214 薬物療法学2
- ★ MPHM 215 臨床生化学・臨床検査学
- ★ MPHM 311 医療薬学実験実習4

薬剤学

- ★ MPHM 221 物理薬剤学
- ★ MPHM 222 製剤学
- ★ MPHM 223 薬物動態学1
- ★ MPHM 224 薬物動態学2
- ★ MPHM 321 医療薬学実験実習2
- ★ MPHM 322 医療薬学実験実習3

医薬品学

- ★ MPHM 231 医薬品開発学
- ★ MPHM 232 医薬品情報学
- ★ MPHM 233 一般用医薬品学
- ★ MPHM 234 薬業経済学
- MPHM 235 医療福祉学
- MPHM 236 薬局経営論

臨床薬学・調剤学

- ★ CPHM 301 基礎調剤実習
- ★ CPHM 201 臨床薬剤学1
- ★ CPHM 202 臨床薬剤学2
- ★ CPHM 203 臨床薬学演習1
- ★ CPHM 204 臨床薬学演習2
- ★ CPHM 207 臨床調剤学1
- ★ CPHM 209 薬剤疫学
- ★ CPHM 205 臨床薬学1(処方解析)
- ★ CPHM 208 臨床調剤学2
- ★ CPHM 302 臨床調剤学実習
- ★ CPHM 206 臨床薬学2 (症例検討カンファレンス)

薬学実務実習

- ★ CPHM 311 事前実習
- ★ CPHM 411 病院薬局実務実習
- ★ CPHM 412 保険薬局実務実習

衛生薬学

- ★ PHPM 201 栄養化学
- ★ PHPM 202 食品衛生学
- ★ PHPM 203 環境衛生学1
- ★ PHPM 204 環境衛生学2
- ★ PHPM 205 公衆衛生学
- ★ PHPM 301 衛生薬学実験実習

製薬

- IDPM 201 製薬産業論
- IDPM 203 化粧品産業論
- IDPM 202 生産技術論
- IDPM 204 臨床開発各論

香粧薬学

- CSPM 101 香粧品学概論
- CSPM 201 香粧品学1
- CSPM 202 香粧品学2

薬学部　薬学科　-2017年度入学生-

卒業所要単位数　2020年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (48)	必　修 (40)	【建学科目】 仏教概説　[4単位]	4
		【健康体育科目】 自己の探求 [1単位]	1
		【情報科目】 コンピューター活用2（統計基礎・数値表現）　[2単位]	2
		【外国語科目】 ＜1年次＞　英語1A～1D [計4単位] ☆ ＜2年次＞　英語2A～2B [計2単位] ＜3年次＞　英語2C～2D [計2単位]	8
		【コミュニケーション】 コミュニケーションスキル [2単位]	2
		【セルフディベロップメント科目】 発展セルフディベロップメント　11科目 [計22単位]	22
		【キャリア開発科目】 キャリアデザイン１　[1単位]	1
	選択必修 (8)	【セルフディベロップメント科目】 発展セルフディベロップメント　4科目 [計8単位]	8
学科科目 (171)	必　修 (171)		171
自由選択科目 (16)		以下の科目から16単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要48単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要171単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④成果に基づき単位認定される科目（進級に影響する恐れがあるため、必ず事前に武蔵野学務室またはアドバイザーに相談すること。）	16
合　計			235

※ BASIS進級基準科目（☆）　武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず**「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」**を参照してください。

薬学部薬学科　-2017年度入学生-

開講表［BASIS科目］　2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA算出科目	単位数 必修	単位数 選択	備考
【建学科目】						
BDS 101	仏教概説	1年		4		
BDS 111	共生社会	1年			2	
BDS 201	しあわせを考える	2年			2	
【健康管理科目】						
HPE 101	健康体育1	1年			1	2020年度以降は「スポーツと身体科学」を履修して読替
HPE 201	健康体育2	2年			1	2020年度以降は「フィールド・スポーツ」を履修して読替
HPE 211	オリンピック文化論	2年			2	2018年度以降は「オリンピック・パラリンピック文化論」を履修して読替
HPE 111	自己の探求	1年		1		
【情報科目】						
CLT 211	情報分析力１	2年			1	2020年度休講
CLT 212	情報分析力２	2年			1	2020年度休講
CLT 221	情報表現力１	2年			1	
CLT 222	情報表現力２	2年			1	2020年度休講
CLT 111	コンピュータ活用1（情報倫理・メディア表現）	1年			2	2020年度休講
CLT 112	コンピュータ活用2（統計基礎・数値表現）	1年		2		2020年度以降は「データ・情報リテラシー」と「メディア・人工知能リテラシー」の両方を修得して読替
CLT 113	コンピュータ活用3（医薬・薬学情報検索）	4年			2	2020年度休講
CLT 114	コンピュータ活用4（医療統計学・生物学的試験法）	4年			2	2020年度以降は「コンピュータ活用（医療統計学・生物学的試験法）」を履修して読替
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	1年			1	
SIC 104	プログラミングリテラシー	1年			1	
【外国語 英語】						
ENG 101	英語1A	1年		1		進級基準科目
ENG 102	英語1B	1年		1		進級基準科目
ENG 103	英語1C	1年		1		進級基準科目
ENG 104	英語1D	1年		1		進級基準科目
ENG 201	英語2A	2年		1		
ENG 202	英語2B	2年		1		
ENG 203	英語2C	3年		1		
ENG 204	英語2D	3年		1		
ENG 411	英語3	4年			1	
ENG 412	英語4	4年			1	
ENG 413	英語5	5年			1	※1
【外国語 初修】						
CHN 101	中国語1A	1年			1	※2
CHN 102	中国語1B	1年			1	
CHN 103	中国語1C	1年			1	
CHN 104	中国語1D	1年			1	
CHN 201	中国語2A	2年			1	※3
CHN 202	中国語2B	2年			1	
CHN 203	中国語2C	2年			1	2020年度休講
CHN 204	中国語2D	2年			1	2020年度休講
CHN 301	中国語３A	3年			2	※4
CHN 302	中国語３B	3年			2	2020年度休講
FRA 101	フランス語1A	1年			1	※2
FRA 102	フランス語1B	1年			1	
FRA 103	フランス語1C	1年			1	
FRA 104	フランス語1D	1年			1	
FRA 201	フランス語2A	2年			1	※3
FRA 202	フランス語2B	2年			1	
FRA 203	フランス語2C	2年			1	2020年度休講
FRA 204	フランス語2D	2年			1	2020年度休講
FRA 301	フランス語３A	3年			2	※4
FRA 302	フランス語３B	3年			2	2020年度休講
GER 101	ドイツ語1A	1年			1	※2
GER 102	ドイツ語1B	1年			1	
GER 103	ドイツ語1C	1年			1	
GER 104	ドイツ語1D	1年			1	

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
GER 201	ドイツ語2A	2年			1	※3
GER 202	ドイツ語2B	2年			1	
GER 203	ドイツ語2C	2年			1	2020年度休講
GER 204	ドイツ語2D	2年			1	2020年度休講
SPA 101	スペイン語1A	1年			1	※2
SPA 102	スペイン語1B	1年			1	
SPA 103	スペイン語1C	1年			1	
SPA 104	スペイン語1D	1年			1	
SPA 201	スペイン語2A	2年			1	※3
SPA 202	スペイン語2B	2年			1	
SPA 203	スペイン語2C	2年			1	2020年度休講
SPA 204	スペイン語2D	2年			1	2020年度休講
KOR 101	韓国語1A	1年			1	※2
KOR 102	韓国語1B	1年			1	
KOR 103	韓国語1C	1年			1	
KOR 104	韓国語1D	1年			1	
KOR 201	韓国語2A	2年			1	※3
KOR 202	韓国語2B	2年			1	
KOR 203	韓国語2C	2年			1	2020年度休講
KOR 204	韓国語2D	2年			1	2020年度休講
【外国語応用】						
AL 311	International Lectures 1	1･2･3･4年			1	※1
AL 312	International Lectures 2	1･2･3･4年			1	※1 ◆International Lectures1を履修していること。
AL 101	英語資格･検定試験対策A	1年			1	
AL 102	英語資格･検定試験対策B	1年			1	
【コミュニケーション】						
COM 201	コミュニケーションスキル	2年		2		
【セルフディベロップメント科目】						
<発展セルフディベロップメント>						
	社会の仕組を学ぶ					発展セルフディベロップメント科目の 選択科目から4科目(8単位)を選択必修
SD 111	①法学（日本国憲法）	1年			2	
SD 112	②社会学	1年			2	「人間環境を学ぶ①人間生活工学」は2020年度休講
	人のあり方を学ぶ					
SD 113	①文学	1年			2	
SD 114	②心理学	2年			2	
	人間環境を学ぶ					
SD 115	①人間生活工学	1年			2	
SD 116	②環境心理学	2年			2	
	薬学物理化学を学ぶ					
PHRM 111	①基礎物理学	1年	■	2		
PHRM 112	②薬学物理化学	2年	■	2		
	薬学化学を学ぶ					
PHRM 121	①基礎化学	1年	■	2		
PHRM 122	②薬学化学1	1年	■	2		
PHRM 123	③薬学化学2	1年	■	2		
	薬学生物学を学ぶ					
PHRM 131	①基礎生物学	1年	■	2		
PHRM 132	②薬学生物学	1年	■	2		
	薬学数学を学ぶ					
SD 117	①薬学数学1	1年			2	
SD 118	②薬学数学2	1年	■	2		
SD 119	③薬学統計学	1年	■	2		
	美を学ぶ					
SD 121	①美学	2年			2	
SD 122	②色彩学	2年			2	
	人の生死を学ぶ					
SD 120	①生命倫理･医療倫理学	1年		2		
SD 123	②死生学	2年		2		
	ケアを学ぶ					
SD 124	①看護学･ターミナルケア	4年			2	
SD 125	②医療心理学	4年			2	

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
【フィールド・ワーク・スタディーズ】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年			1	
FW 111	フィールド・スタディーズ１	1年			1	※1
FW 112	フィールド・スタディーズ２	1年			2	
FW 113	フィールド・スタディーズ３	1年			3	
FW 114	フィールド・スタディーズ４	1年			4	
FW 121	海外フィールド・スタディーズ１	1年			2	学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します。履修登録は不要です。
FW 122	海外フィールド・スタディーズ２	1年			3	
FW 123	海外フィールド・スタディーズ３	1年			4	
FW 124	海外フィールド・スタディーズ４	1年			5	
FW 125	海外フィールド・スタディーズ５	1年			6	
【キャリア開発科目】						
CD 301	キャリアデザイン1	3年		1		※1
CD 302	キャリアデザイン2	5年			1	※1
CD 303	インターンシップ1（企業）	5年			1	
CD 304	インターンシップ2（病院・薬局）	6年			1	
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年			2	寄付講座：武蔵野市

※1　講義スケジュールは別途掲示。
※2　中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて
◆通年の履修が必須。（1A＋1Cのセットで履修、1B＋1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンのいずれか）
◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可
※3　中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて
◆通年の履修が必須。（2A＋2Bのセットで履修）
◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語をする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可
※4　中国語・フランス語3A・3Bにおいて
◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可
◆他学科向けに開講されている3A(1単位)3B(1単位)を履修して読替。履修希望者は前期履修登録期間に学務課・武蔵野学務室の窓口にて手続きが必要。

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

薬学部薬学科 -2017年度入学生-

開講表［学科科目］ 2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA算出科目	単位数 必修	単位数 選択	備考
【薬学基幹科目】						
PHRM 101	薬学概論・レギュラトリーサイエンス概論	1年	■	2		
PHRM 401	薬学総合演習1	4年	■	4		※1
PHRM 402	薬学総合演習2	5年	■	4		
PHRM 403	薬学総合演習3	6年	■	4		
PHRM 404	卒業研究１	5年		8		
PHRM 405	卒業研究２	6年		8		
PHRM 406	研究者養成コース薬学研究	4年			2	
【物理系薬学を学ぶ】						
PHRM 211	医薬品分析化学１	1年	■	2		
PHRM 212	医薬品分析化学２	2年	■	2		
PHRM 213	医薬品物理化学	2年	■	2		
PHRM 214	放射性医薬品学	3年	■	1		8回授業(前期は7回)
PHRM 311	物理系実験実習1	2年		1		
PHRM 312	物理系実験実習2	2年		1		
【化学系薬学を学ぶ】						
PHRM 221	有機化学1	2年	■	2		
PHRM 222	有機化学2	2年	■	2		
PHRM 223	有機化学3	2年	■	2		
PHRM 224	有機化学4	3年	■	2		
PHRM 225	生薬化学１	2年	■	2		
PHRM 226	生薬化学２	2年	■	2		
PHRM 321	化学系実験実習1	2年		1		
PHRM 322	化学系実験実習2	3年		1		
【生物系薬学を学ぶ】						
PHRM 231	解剖学１	1年	■	2		
PHRM 232	解剖学２	1年	■	2		
PHRM 233	生理学１	1年	■	2		
PHRM 234	生理学２	2年	■	2		
PHRM 235	生化学１	2年	■	2		
PHRM 236	生化学２	3年	■	2		
PHRM 237	分子・細胞生物学	3年	■	2		
PHRM 238	微生物医薬品学１	2年	■	2		
PHRM 239	微生物医薬品学２	2年	■	2		
PHRM 331	生物系実験実習1	3年		1		
PHRM 332	生物系実験実習2	3年		1		
PHRM 333	生物系実験実習3	3年		1		
【衛生薬学を学ぶ】						
PHPM 201	栄養化学	2年	■	1		8回授業(前期は7回)
PHPM 202	食品衛生学	3年	■	2		
PHPM 203	環境衛生学１	3年	■	2		
PHPM 204	環境衛生学２	3年	■	2		
PHPM 205	公衆衛生学	4年	■	2		
PHPM 301	衛生薬学実験実習	4年		1		
【医療薬学を学ぶ】						
MPHM 201	薬理学１	2年	■	2		
MPHM 202	薬理学２	2年	■	2		
MPHM 203	薬理学3	3年	■	2		
MPHM 204	薬効安全性学	3年	■	1		8回授業(前期は7回)
MPHM 213	薬物療法学１	3年	■	2		
MPHM 214	薬物療法学２	4年	■	2		
MPHM 223	薬物動態学１	3年	■	2		
MPHM 224	薬物動態学２	3年	■	2		
MPHM 221	物理薬剤学	2年	■	2		
MPHM 222	製剤学	3年	■	2		
MPHM 205	天然薬物学	3年	■	1		8回授業(前期は7回)

科目番号	科目名	開講年次	単年度GPA算出科目	単位数		備考
				必修	選択	
MPHM 233	一般用医薬品学	4年	■	2		
MPHM 232	医薬品情報学	4年	■	2		
MPHM 234	薬業経済学	4年	■	2		集中
MPHM 211	病態学１	2年	■	2		
MPHM 212	病態学２	3年	■	2		
MPHM 231	医薬品開発学	4年	■	2		
MPHM 215	臨床生化学・臨床検査学	4年	■	2		
MPHM 206	漢方治療学	4年			1	8回授業(前期は7回)
MPHM 301	医療薬学実験実習1	3年		1		
MPHM 321	医療薬学実験実習2	3年		1		
MPHM 322	医療薬学実験実習3	3年		1		
MPHM 311	医療薬学実験実習4	4年		1		
MPHM 235	医療福祉学	6年			2	
MPHM 236	薬局経営論	6年			1	8回授業(前期は7回)
【薬学臨床を学ぶ】						
CPHM 201	臨床薬剤学１	3年	■	2		
CPHM 202	臨床薬剤学２	3年	■	2		
CPHM 209	薬剤疫学	4年	■	1		8回授業(前期は7回)
CPHM 205	臨床薬学１（処方解析）	4年	■	2		
CPHM 206	臨床薬学２（症例検討カンファレンス）	5年	■	2		実務実習前に開講
CPHM 207	臨床調剤学１	4年	■	2		
CPHM 208	臨床調剤学２	4年	■	2		
CPHM 203	臨床薬学演習１	3年	■	2		
CPHM 204	臨床薬学演習２	4年	■	2		
CPHM 301	基礎調剤実習	2年		1		
CPHM 302	臨床調剤学実習	4年		1		
CPHM 311	事前実習	4年		4		
CPHM 411	病院薬局実務実習	5年		12		※2
CPHM 412	保険薬局実務実習	5年		12		※2
【法規・制度を学ぶ】						
MPHM 241	薬事行政（制度）・ 関係法規	4年	■	2		
【香粧薬学系科目を学ぶ】						
CSPM 101	香粧品学概論	1年			1	8回授業(前期は7回)
CSPM 201	香粧品学1	4年			2	
CSPM 202	香粧品学2	4年			2	
【製薬産業系科目を学ぶ】						
IDPM 201	製薬産業論	4･5年			1	※4
IDPM 202	生産技術論	5年			1	2020年度休講
IDPM 203	化粧品産業論	4･5年			1	※4
IDPM 204	臨床開発各論	5･6年			1	※4

※1　５年次への進級には「薬学総合演習１」の単位認定が必須

※2　６年次への進級には「病院薬局実務実習」および「保険薬局実務実習」の単位認定が必須

※3　下位学年の必修科目の再履修に関しては、その科目に対応する「Remedial○○」（時間割外）（○○は科目名）を履修すること

例：栄養化学を落とした場合、「Remedial　栄養化学」を履修。 別途掲示を参照し、受講方法を確認すること

※4　変則/8回(前期は7回)授業　講義スケジュールは別途掲示。

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

薬学科・看護学科

科目一覧［他学部・他学科履修許可科目］ 2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件	備考
			必修	選択		
【文系セルフディベロップメント科目】						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		キャンパスによって開講期が異なります。
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探索	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		

薬学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

薬剤師

【進路イメージ】

病院薬剤師/薬局薬剤師/クリニカルリサーチコーディネーター(CRC)/臨床試験受託機関/治験実施施設管理部門/行政の薬事健康管理部門/医療品開発業務受託機関(RO)/治験施設支援機関(SMO)/製薬企業/化粧品メーカー/香粧化学企業/薬学研究者/医薬品情報担当者(MR)

【モデル概要】

薬学部では、「全国薬系大学」で定められている薬学教育モデル・コアカリキュラムを基礎とし下記のように必須科目を配置しています。
また、多種多様な進路先のため、例えば「製薬系」や「香粧品系」の科目も選択科目として設置しています。

■・・・単年度GPA算出科目　　数字は単位数

科目区分			1年		2年		3年		4年		5年		6年	
武蔵野BASIS (48)	必　修 (40)	【建学科目】	仏教概説	4										
		【健康体育科目】	自己の探求	1										
		【情報科目】	コンピュータ活用2（統計基礎・数値表現）	2										
		【外国語】	英語1A・英語1B・英語1C・英語1D	4		英語2A・英語2B	2	英語2C・英語2D	2					
		【コミュニケーション】				コミュニケーションスキル	2							
		【セルフディベロップメント科目】(必修)	■ 薬学物理化学を学ぶ①基礎物理学	2	■ 薬学物理化学を学ぶ②薬学物理化学	2								
			■ 薬学化学を学ぶ①基礎化学	2	人の生死を学ぶ②死生学	2								
			■ 薬学化学を学ぶ②薬学化学1	2										
			■ 薬学化学を学ぶ③薬学化学2	2										
			■ 薬学生物学を学ぶ①基礎生物学	2										
			■ 薬学生物学を学ぶ②薬学生物学	2										
			■ 薬学数学を学ぶ②薬学数学2	2										
			■ 薬学数学を学ぶ③薬学統計学	2										
			人の生死を学ぶ①生命倫理・医療倫理学	2										
		【キャリア開発】						キャリアデザイン1	1					
	選択必修 (8)	【セルフディベロップメント科目】(選択必修) 4科目8単位を超過した場合、超過した単位は自由選択科目へ	社会の仕組を学ぶ①法学	2	人のあり方を学ぶ②心理学	2				ケアを学ぶ①看護学・ターミナルケア	2			
			社会の仕組を学ぶ②社会学	2	人間環境を学ぶ②環境心理学	2				ケアを学ぶ②医療心理学	2			
			人のあり方を学ぶ①文学	2	美を学ぶ①美学	2								
			人間環境を学ぶ①人間生活工学	2	美を学ぶ②色彩学	2								
			薬学数学を学ぶ①薬学数学1	2										
学科科目 (171)	必　修 (171)	【薬学基幹科目】	■ 薬学概論・ﾚｷﾞｭﾗﾄﾘｰｻｲｴﾝｽ概論	2					■ 薬学総合演習1	4	■ 薬学総合演習2	4	■ 薬学総合演習3	4
											卒業研究1	8	卒業研究2	8
		【物理系薬学を学ぶ】	■ 医薬品分析化学1	2	■ 医薬品分析化学2	2	■ 放射性医薬品学	1						
					■ 医薬品物理化学	2								
					物理系実験実習1	1								
					物理系実験実習2	1								
		【化学系薬学を学ぶ】			■ 有機化学1	2	■ 有機化学4	2						
					■ 有機化学2	2	化学系実験実習2	1						
					■ 有機化学3	2								
					■ 生薬化学1	2								
					■ 生薬化学2	2								
					化学系実験実習1	1								
		【生物系薬学を学ぶ】	■ 解剖学1	2	■ 生理学2	2	■ 生化学2	2						
			■ 解剖学2	2	■ 生化学1	2	■ 分子・細胞生物学	2						
			■ 生理学1	2	■ 微生物医薬品学1	2	生物系実験実習1	1						
					■ 微生物医薬品学2	2	生物系実験実習2	1						
							生物系実験実習3	1						
		【衛生薬学を学ぶ】			■ 栄養化学	1	■ 食品衛生学	2	■ 公衆衛生学	2				
							■ 環境衛生学1	2	衛生薬学実験実習	1				
							■ 環境衛生学2	2						
		【医療薬学を学ぶ】			■ 薬理学1	2	■ 薬理学3	2	■ 薬物療法学2	2				
					■ 薬理学2	2	■ 薬効安全性学	1	■ 一般用医薬品学	2				
					■ 物理製剤学	2	■ 薬物療法学1	2	■ 医薬品情報学	2				
					■ 病態学1	2	■ 薬物動態学1	2	■ 薬業経済学	2				
							■ 薬物動態学2	2	■ 医薬品開発学	2				
							■ 製剤学	2	■ 臨床生化学・臨床検査学	2				
							■ 天然薬物学	1	医療薬学実験実習4	1				
							■ 病態学2	2						
							医療薬学実験実習1	1						
							医療薬学実験実習2	1						
							医療薬学実験実習3	1						
		【薬学臨床を学ぶ】			基礎調剤実習	1	■ 臨床薬剤学1	2	■ 薬剤疫学	1	■ 臨床薬学2（症例検討カンファレンス）	2		
							■ 臨床薬剤学2	2	■ 病院薬学1（処方解析）	2	■ 病院薬局実務実習	12		
							■ 臨床薬学演習1	2	■ 臨床調剤学1	2	■ 保険薬局実務実習	12		
									■ 臨床調剤学2	2				
									■ 臨床薬学演習2	2				
									臨床調剤学実習	1				
									事前実習	4				
		【法規・制度を学ぶ】							■ 薬事行政（制度）・関係法規	2				
自由選択科目 (16)		セルフディベロップメント科目（選択必修）において、4科目（8単位）を超過した単位数はここに計上される。	コンピュータ活用1(情報倫理・メディア表現)	2							コンピュータ活用3(医療統計学・生物学的試験法)	2	英語5	1	インターンシップ2(病院・薬局)	1
			香粧品学概論	1							英語3	1	キャリアデザイン2	1	医療福祉学	2
			健康体育	1							英語4	1	インターンシップ1(企業)	1	薬局経営論	1
											研究者養成コース薬学研究	2	製薬産業論	1	臨床開発各論	1
											漢方治療学	1	生産技術論	1		
											香粧品学1	2	化粧品産業論	1		
											香粧品学2	2				
備考					必修43単位に加え、6単位分の選択科目を上記【セルフディベロップメント科目】4科目（計8単位）から履修推奨				必修36単位に加え、14単位分の選択科目を上記【セルフディベロップメント科目】及び、【自由選択科目】9科目（計15単位）から履修推奨					
履修モデル 計			53		49		43		50		44		17	
CAP（履修上限単位数）※1 この単位数を超えて履修する事は出来ません。			56		50		50		50		50		50	
卒業所要単位数			合計235単位以上											

成果に基づき単位認定される科目 （看護以外） 2020年度版

1．留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目（選択）	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目（選択）	
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目（選択）	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2．資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3．本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動１	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動２	1		
	ボランティア活動３	2		
	ボランティア活動４	2		
	ボランティア活動５	4		

4．その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。 各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表［学科科目］ 20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数 必修	単位数 選択	履修条件（◇推奨 ◆必須）	備考
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナール	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目選択必修
AABB 102	□○論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>

履修が可能となる学年。（上位学年の科目は履修できません。）

<科目番号（ナンバリング）>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング（科目番号）」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。